高温ガス炉プラント研究会

高温ガス炉プラント研究会 こうおんがすろぷらんとけんきゅうかい

　高温ガス炉は、小型発電とともに来るべき水素エネルギー社会に向けた大量の水素生産が可能になるものとして、実用化に向けた開発計画が急速に具体化されている。高温ガス炉プラント研究会は、高温ガス炉プラントに関する技術・経済性、安全性、内外動向、開発シナリオの検討、啓蒙活動等を行い、わが国主体の高温ガス炉の早期実現を目指すものとして1985年4月に設立された。学識経験者、電力会社、原子力メーカ、民間研究機関、建設会社などで構成され、オブザーバーに日本原子力研究機構（JAEA）が入っている。事務局は（財）エネルギー総合工学研究所内に置かれている。

＜登録年月＞
2007年08月